

座談会参加の各位



武建二(たけけんいち) 連帯労組関西地区生コン支部前委員長・近畿労働者協同組合理事長
「労組運動の同志と称され、最下層の生コン業界産業的地位を政治戦略闘争で格段と上げる。
著書多数：『新時代の希望を語る』(社会批評社2011)、『大資本はなぜ私たちが恐れるのか』(旬報社2020)



仲村実(なかむらみのる) 管理職ユニオン関西執行委員長
66年柳本製作所入社後、反戦・反差別運動に加わり同社合同労組委員長に。97年東京管理職ユニオンから
の要請で管理職ユニオン関西を結成。著書多数：『リストがあなたを襲う』

春闘、消滅の時代に抗う 官制春闘のみの現状を打破!

仲村 この座談会は、テーマとして今の情勢の中で残念ながら、日本の労働運動は春闘で賃上げは昨年あったが、24春闘の今年も経団連と連合の労使交渉がスタートしたといわれているが、ストライキで闘い取るという姿勢は、まっとうな、ほんとうの労働組合として機能しない。労働組合本来の意味で言えば、闘争とストライキと、力関係で賃金・労働条件を決めるというふうな私たちが思っているが、それはなっていない。今の状況を世界という大

地球的生存の危機 高まる暴力性と破壊性 グローバル資本主義克服の道筋は? — 齊藤

の展開が21世紀になって顕著になってきて、資本主義の持っている暴力性とか破壊性というものが極端に現れてきている。資本主義というのは経済成長をシステムで、経済成長とともに社会が豊かになるという形が資本主義が提えられてきた。そういう側面が著しく後退して、少数の富裕層巨額の富が入って、大多数の人々が貧困状態に陥るといふような格差：不平等が極端に高まってきた。これは、*トランプ、*バイデンの分析でも明らかになってきている。そういう資本主義が極端な不平等を生み出しているというだけでは、実は社会そのもの、社会生活そのものが存続不可能な形で生活と生存の危機というものが深刻化しているという問題が同時に起きているという

私自身は、関西生コン型運動(生コン)の実態に闘ってきた事例として、全体にこれをいらないな、職種・産業に拡大して行こうという運動をやってきたのだが、2018年に武さんも含めて、関西生コン支部が総攻撃の弾圧を受けた。これは権力弾圧である。労働組合本来の意味で言えば、闘争とストライキと、力関係を削ぎ落とすということが最大の狙いであったと思っている。今の状況を世界という大

国民の命と暮らしを破壊 経済行き詰まりの末に…軍事路線へ舵を切った現政権 — 武

が敵対関係を保って、社会の統一を不可能にしているというふうな状況まで生まれている。そういう意味で、*ポスト資本主義のあり方を、どうするか? あるいは、成長の仕組をどうやっていくのか? というふうな問題が現実的な課題となっている。最初、齊藤さんから今の国際情勢、資本主義は今まですりやられていけないというふうな言われているが、そのあたりからお話を聞いてみたい。齊藤 グローバル資本主義

残念ながら野党の方には、ピリッとしたものがないので、例えば軍備増強について認めない、ということをはっきりさせ、あるいは今の貧困の問題に焦点を合わせて、その貧困を解決するための諸制度を充実させると言ったようなことをはっきり主張すべきじゃないかと思う。日本の労働組合というのは、後ほど木下さんのお話でも出てくると思うが、私の中にも、そういうものを掲げた2021年3月に発行された『労働組合は何か』というその本を見て、木下

「ウォール街を占拠せよ」の声を世界を席巻 (2011年)



「ウォール街を占拠せよ」の声を世界を席巻 (2011年)



座談会参加の各位



木下武男(きのした たけお) 現代社会論 労働社会学者、昭和女子大学名誉教授。1975年法政大学大学院社会学修士。1999年鹿児島経済大学教授。2003年に昭和女子大学教授。著書多数:『若者の逆襲? キングプアから三オ一』(旬報社2012)『労働組合とは何か』(岩波新書2022)



斉藤日出治(さいとう ひではる) 大阪産業大学元教授、大阪労働学校学長。1975年名古屋大学で平田清明に師事し、1995年経済学博士。大阪産業大学教授、副学長をへて現在に至る。著書多数:『資本主義の暴力』(藤原書店2011)他多数

今こそ問われる 労働運動の意義

資本主義の根幹に触れた 『関生型労働運動』必勝の戦略

(2)面(1)
そういことは世界では
言える。日本はちかへくと
してこの点でお話をし
た。

ホウール街を占拠せよ Wear the 99を言葉
2011年米軍NYワー
ル街発生した金融経済界
界に対する連の抗議運動を主
催する団体名はその宣言
書を指す運動自体は半年以続
き、新自由主義打破の公然と
た闘争が始まった。

仲村 いま国際的な大きな
話ですが、今度は日本に
絞って春闘で去年少し賃上
げをしましたが物価がそれ
以上に上がりましたが、それ
ほどですと停滞を促して
ほとんど賃上げゼロの時代
が長く続いた。

斉藤 春闘がいま労働組合
ではなく、政府と経済連に
よって拒まれていて皮肉
を言われるもいるが(笑)
完全に労働組合の力が衰
退して労働力の再生産が不
可能なような賃金水準にま
で至っている。

かつての高度成長期には
下方硬直性というものが
言われていた。これは労働組
合が賃金を維持するために
下向き下がりがない。
その下方硬直性を今度は
は、物価に転嫁してインフ
レが起きている。この動き
があったのが今はもう限
りなく賃金が下がって行っ
てしまっている。

労働者搾取: 一方で大企業からは搾取され、
中小企業「二面性」に突破口を見出す — 武

労働組合の運動の弱点もある
けれども政府や財界の完全
な言いなりでコントロール
されている体制になってい
る。

そこをどういう見方をして
いけばいいのかという点で
木下さん話の話を聞いて
はどうか?

木下 春闘を再建するよう
な力は今のところ日本全体
としてはないと思う。
春闘の終焉と言われたの
は1990年。そこで春闘は
終わったと言われた。

…そうすると労働力の再
生産が不可能なら、政府が
介入してその労働力再生産
を維持するよう仕組みを
作るざるを得ない(笑)そ
の企業間関係に政府がま
介入してきている。

それは新聞の社説でも言
われている人件費の価格転
嫁と言われている。中小
小企業の人件費の引き上げ
が大企業は引き受けるべき
だという形で政府が公正取
引委員会なんかの調査を踏
まえて財界に提案してい
る。

エネルギーコストとか原
材料費とかの価格転嫁とい
うのはある程度大企業は
受けていける。中小企業は
きついです。

きて春闘を押し返したとい
うのはどうも考えにくい。
ただ言えるのは安倍政権
の時に春闘というものが
あった。

それは政府があんまりこ
のまま労働者が抑え込まれ
ていて貧困が進んで行
くだけなので、それは一
定程度、政・労・使で話し合
って賃上げしている。フリー
は少し上げるといふ風に
したが、いいのではないか
との思いの中で春闘がどう
のこう言われていると思
える。

だから基本的には春闘そ
のものは民間大企業と公務
員の間でしか労働組合は
なくなっている。そこで
何かの春闘の運動ができて
いるとは思えない。
た、非正規春闘というの
はメディアで注目を浴びた。
それはまさに、関生型コ
ン支部を典型として東京で
も業種別の運動を作った
として、それが非正規春闘の
あり方だ。

関生型コン支部の労働運
動がやっていたのは、そ
ういふ企業間関係に介入し
て企業主側の賃金決定を委
託して、いかにいかにいかに
運動を促している。
今そういう労働運動すら
全くなくなって、どう
いう運動を再建するか
というところが大きな課題だ
というふうに思う。

これは関生型コン支部が権
力とセメントメーカー
かゼネコンとから攻撃の
ターゲットにされたのは8
年代からだが、その前段
として労働運動が大企業の
労働組合が段々と御用組合
化が進んでいくのは、97
0年代で、その70年代の時
に、関生型コン支部は大き
な成果を得ている。例えば、

973年ちよとオイル
ショックがあったこの年に
労使協調生産性向上とい
う当時の同盟系の労働組合
「生コン産協」というんで
すが、これを再開するために
彼の要求で18900円
という要求でこれを経営者
は受けせよとするわけ
です。



関生型コン支部を抑える
ためにそれをやったわけ
で、関生型コン支部はそれ
に対して、この新しい賃上
げ運動が始まるかもしれな
いと思われたのは多分去年
からで、そういうことが日
本では言えると思う。

この段階で73年と74年の
春闘で労使協調の生産性向
上路線というのが破綻する
わけだ、そんな破綻する同
じ時期に労働組合は要するに
出てきた。

この段階で本格的な産業
民主化闘争というのが80
年代から始まっているが、80
年代の弾圧を受けて94年
にはまた産業民主化闘争と
言われるようになった。
…そして休日が125日
と制定され、年間所得が本働
で800万を超えて、日雇
の場合はその後1日2万5
000円を一つの基準にす
る。

これが労働組合を結果さ
せて、労働組合が交渉を
持つ労働組合がコストの
ことが問われて、中小企業
には「二面性」がある。
大企業から取寄せられて
いるという側面と労働者を
取寄せているという二つの
面がある。その二面性か
ら見て、関生型コン支部
では取寄せられている中小
企業と労働組合が連携でき
ない。…そして今、二面性
を克服しようとするので、労働
者を収束する。このみに対
しては徹底的に闘う。
つまり闘うことを背景に
して中小企業は本業の取
得に対して闘うという方向
に持っていく。…
企業が一緒にいることを
やっていると一言している
が、これがその後、セメント
メーカーが裏で操作して
いう運動を潰しかかる
わけだ。結局は競争をさせる
わけだ。協同組合加盟して
いる生コンの中小企業と
うしを競争をさせるために
セメントメーカーがどう
したか、関生型コン支部
の値戻しの実現に対す
る各地の業者:和歌山、奈
良とか京都、滋賀、近畿?府
4県にこの労働組合と連携
する動きがあった。
この広がった時にこれを
認めないと言った今回の攻撃
:私を逮捕して長期拘束す
る。労働組合の仲間が全部
(監獄)に入れて延べ97人の
仲間を逮捕し、70人にも渡る
人を起訴する。…その言っ
ていたものが、これを「建交
反社会勢力である」と。
特に恐喝とか恐喝未遂と
された。

千人単位で増えていて上方
の組織になっていったと思
えるが、その弾圧を受けて回
復まで10年がかかった。
10年かかるといって、広
域協同という大阪府下の協
同組合を一本化して連携し
て行った。
*大槻文平(おおくま ぶんへい)
1900年11月19日生まれ、三
菱鉱業セメント社長、旧日経連
会長等を歴任、80年代に起こ
った産業別労働組合運動全国化を
押し、「関生型」の根幹は超え
せよ」との有名な言葉を発し、
陰に陽に労働運動を妨げた。
なぜそうだったかという
と企業間競争で倒産企業が
続出した。このままで行く
と生コン業界そのものが持
たなくなる(左上)

いま、世界を震撼させている (連載②)

★いま、世界の民衆は植民地支配と帝国主義の打倒を叫んで、次々立ち上がっている。(村上和弘)

新植民地主義の打倒を掲げるアフリカ解放闘争

欧米の傀儡政権からアフリカを取り戻す、民衆の闘い

1960年代にアフリカ各国が独立した後、米欧が新植民地支配政策を容認する人物を置いて、政権に

民衆の支持を得て大統領となつた。コンゴのルンバは、買収国化して、経済の実権をアフリカ人が取り戻す」としたが、CIAによって暗殺された。

このように、新植民地主義は、買収国化して、経済の実権をアフリカ人が取り戻す」としたが、CIAによって暗殺された。

このように、新植民地主義は、買収国化して、経済の実権をアフリカ人が取り戻す」としたが、CIAによって暗殺された。

このように、新植民地主義は、買収国化して、経済の実権をアフリカ人が取り戻す」としたが、CIAによって暗殺された。

このように、新植民地主義は、買収国化して、経済の実権をアフリカ人が取り戻す」としたが、CIAによって暗殺された。



※パトリス・ルムンバ(1925年～1961年1月17日)コンゴ共和国政治家、民族運動家、同国独立期の指導者で初代首相。コンゴ国民運動の指導者として部族間の紛争を防止し、アフリカ諸国の独立運動に尽力。同国の旧宗主国で駐留した軍部クーデターの画策で襲撃され、ベルギー軍将校により殺害された。遺体は硫酸で溶かされ長くベルギーは犯行関与を隠蔽し続けた。そのたった1本残った歯が遺族に返されたのは、2022年6月のことである。

コートジボワールは、軍隊の動員を決めた。1983年、米欧のイラク侵略による難民の中からのテロ

「アフリカインサイダーTV」より 2023年8月20日

クーデターで親米政権を倒したクーデター軍事政権に対して、隣国マリブ

キナファンが「ニジェールの侵攻は我々への宣戦布告とみなす」と、連帯を表明した。

ニジェールはウランの大生産国だ。フランスは原子力発電のために、ウランの4分の1をニジェールから供給されて

いる。この番組では、革命家「トマス・サンカラ」を称えていた何者なのか。

この番組では、革命家「トマス・サンカラ」を称えていた何者なのか。

「アフリカチャンネル」テレビ局より

現、銀行・大企業の国有化、識字学校、女性の権利、腐敗を一掃し、官僚制の打破と民生化を掲げ、急進政策を実行した。

1984年国連演説では「帝国主義を打ち倒せ、新植民地主義を打ち倒せ」と帝国主義の擁護の形を打倒せよ、自由を求めて闘う人々に光を注ぎ、祖国が死か、我々は勝利する」と締めくくった。

カストロ、リビアのカマフィと共に世界から注目された。4年目の37歳で暗殺された。

サンカラには、国連アフリカ



帝国主義・新植民地主義に抗うブルキナファソ革命 (注:ブルキナファソとは「高潔な人々の国」の意)

〈現代版奴隷制〉と〈帝国主義収奪〉の二つと闘うアフリカ解放を訴えたトラオレ大統領

1983年8月4日夜、ブルキナファソで革命が起った。市民は5日、市の広場に集まり、大規模な行進を繰り広げた。市民は、勝利したサンカラに興奮して、肩を寄せた。

至るところで、帝国主義打倒・新植民地主義打倒の叫びが聞かれた。この新しい関係が我々諸人民によりよい未来をもたらすために、更なる発展することを期待してやみませぬ。私の世代を代表して言いますが、貧困の故に多くの

1983年8月4日夜、ブルキナファソで革命が起った。市民は5日、市の広場に集まり、大規模な行進を繰り広げた。市民は、勝利したサンカラに興奮して、肩を寄せた。

国際短信

米国48都市議会が停戦とイスラエルによるパレスチナ爆撃中止を求め可決

1月31日、米中西部のシカゴ市議会が、イスラエルが軍事侵攻を続けるパレスチナのガザ地区での停戦を求め、最大規模の決議案を可決した。シカゴは米国の第3の都市で、ガザ停戦支持決議案を最大の地方自治体の中で最大規模の決議案を可決した都市

「ガザの人々を殺すな」スペイン全土で停戦求めデモ

スペイン全土で1月20日、イスラエルのパレスチナ・ガザ地区でのジェノサイドに抗議し、即時の停戦を求め、市民らが大規模なデモ行進、約90都市で行われ、パレスチナで5万

人、首都マドリッドで2万人が参加した。市民団体「RESCOP」は南アフリカ政府が提訴した「ジェノサイド条約」違反の訴えに参加するよう求め

ている。シカゴに見るように、高校生など若者や市民がイスラエル寄りの政治家や右翼団体の妨害をはねのけてデモ行進市議会に働きかけた運動が実を結んだといえる。

シカゴに見るように、高校生など若者や市民がイスラエル寄りの政治家や右翼団体の妨害をはねのけてデモ行進市議会に働きかけた運動が実を結んだといえる。

シカゴに見るように、高校生など若者や市民がイスラエル寄りの政治家や右翼団体の妨害をはねのけてデモ行進市議会に働きかけた運動が実を結んだといえる。

シカゴに見るように、高校生など若者や市民がイスラエル寄りの政治家や右翼団体の妨害をはねのけてデモ行進市議会に働きかけた運動が実を結んだといえる。

シカゴに見るように、高校生など若者や市民がイスラエル寄りの政治家や右翼団体の妨害をはねのけてデモ行進市議会に働きかけた運動が実を結んだといえる。

